



三菱電機パッケージエアコン別売化粧パネル カンタン自動パネル(自動昇降)取扱説明書



このたびは三菱電機パッケージエアコン・カンタン自動パネルをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用前に、正しく安全にお使いいただくため、この説明書を必ずお読みください。
- 本説明書の他にエアコン操作の取扱説明書がございますので、併せてお読みください。
- お読みになった後は、エアコン操作の取扱説明書・室内ユニット据付工事説明書・化粧パネル据付工事説明書とともに、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

● お使いになる前に 安全のために必ずお守りください

■ 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

■ 「図記号」の意味は次のとおりです。

 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの。
 注意	誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

	禁止
	指示を守る

警告

降ろした吸込グリルの上にフィルター以外の物をのせたり、ぶらさがない。



落下、転倒によるケガの原因になることがあります。

据付けや移設の場合は、冷媒サイクル内に指定冷媒以外のものを混入させない。

空気などが混入すると、冷媒サイクル内が異常高圧になり、破裂などの原因になります。指定冷媒以外を封入すると、機械的不具合・誤作動・故障の原因となり、場合によっては安全性確保に重大な障害をもたらすおそれがあります。

吸込グリルの昇降操作をするときは、ユニットの運転を停止する。

吸込グリルが落下することがあります。ケガや故障の原因になることがあります。



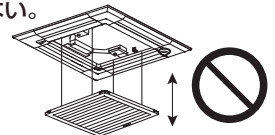
注意

フィルターや吸込グリルの清掃以外の目的で昇降操作をしない。

ケガや故障の原因になることがあります。

連続して繰り返しての昇降操作をしない。また吸込グリルを降ろしたままにしない。

ケガの原因、昇降装置の故障の原因になることがあります。



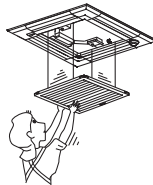
ワイヤーは折り曲げたり、刃物やタバコの火などで触れない。

ワイヤー切断により吸込グリル・フィルターが落下し、ケガの原因になることがあります。



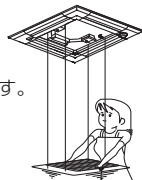
吸込グリルの昇降操作中に、ワイヤー（吊りヒモ）や吸込グリルには触らない、または揺らさない。

吸込グリルがぶつかったりワイヤーが巻きついたりしてケガの原因、昇降装置の故障の原因になることがあります。



フィルター清掃時、吸込グリルに下方への力を加えない。

昇降装置の故障の原因になることがあります。



リモコンは、お子様の手の届く所に置かない。

ケガの原因になります。電池を飲み込むと危険です。



吸込グリルを昇降させる時は周囲の安全を確認してから、操作を行ってください。

吸込グリルが人や物に接触し、ケガや損傷を与えるおそれがあります。



〔 PLP-P160EJ* (ワイヤード/ワイヤレスリモコン対応) 〕

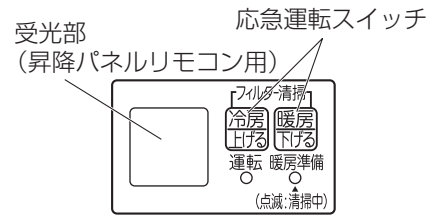
各部のなまえ

化粧パネル

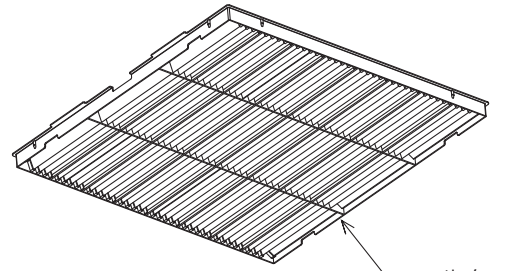
ワイヤー

吸込グリル

昇降パネルリモコン



※空調機のワイヤレスリモコンの受光部と共通です。空調機をワイヤレスリモコンで操作する場合は、別売「ワイヤレスリモコン操作部」をお求めください。



送信部

操作部



ワイヤードリモコン (スマートリモコン)

※ワイヤードリモコンでも昇降操作可能です。

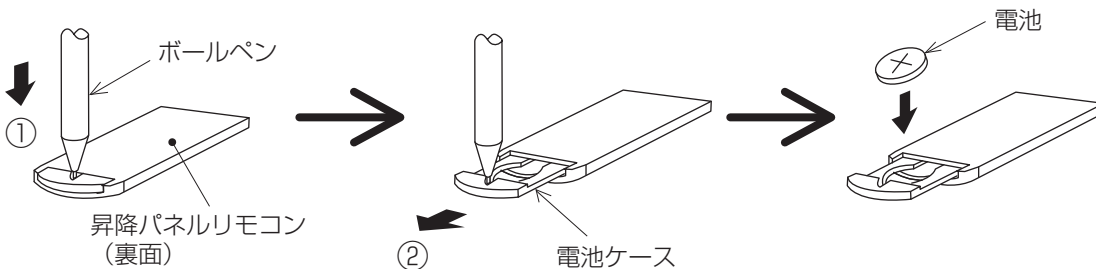
ワイヤレスリモコン (昇降パネルリモコン) の取り扱い

- ワイヤレスリモコンは、化粧パネルの真下から受光部に向かって操作してください。
- ワイヤレスリモコンの送信部の信号が受光部へ届き、“ピッ”と音を出してお知らせします。この信号の届く範囲は直線方向で約3m左右方向約30°程度です。また、蛍光灯などの照明や強い光りの影響を受けて、信号が届きにくくなる場合があります。

- ワイヤレスリモコンは、落としたり衝撃を与えないでください。また、水に濡らしたり湿気の高いところには置かないでください。
- 紛失防止のためにワイヤレスリモコンに付属のリモコンホルダーに収納し、壁等に付属のねじにて固定するようにしてください。また、使用後は必ず元に戻すようにしてください。※詳細は別売ワイヤレスリモコンの据付工事説明書を参照ください。

電池の入れ方

- ボールペン等の先端で矢印①のように下へ押しつけながら矢印②の方向にスライドし、電池ケースを外します。
- 電池は、リチウム電池 (CR2025、3V) をお使いください。
- 電池は、プラス表示面を上にして電池ケースに入れ、電池ケースを元のようリモコンへセットします。



吸込グリルの昇降操作のしかた

ワイヤレスリモコンからの操作

- ① エアコンの運転を、必ず『停止』にしてください。
- ② リモコンの“下げる”ボタンを押し、吸込グリルを降ろします。
 ※工場出荷時は、天井面より1.6mの下降距離で自動停止します。
 下降距離を変更したい場合は、お買上の販売店へご相談ください。(1.2m/2.0m/2.4m/2.8m/3.2m/3.6m/4.0mの設定変更ができます。距離は目安ですので、実際に下降させて確認してください。)
 ※下降中に停止したい場合は、リモコンの“止める”または“上げる”ボタンを押すと、任意の位置で停止します。
- ③ フィルターや吸込グリルを外し、清掃します。
 (清掃のしかたの項目をご確認ください。)
- ④ リモコンの“上げる”ボタンを押し、吸込グリルを収納します。
 ※1回で収納しない場合は、自動的に収納動作を繰り返します。
 ※上昇中に停止したい場合は、リモコンの“止める”または“下げる”ボタンを押すと、任意の位置で停止します。



警告

吸込グリルの昇降操作をするときは、ユニットの運転を停止する。

吸込グリルが落下することがあります。ケガや故障の原因になることがあります。



昇降パネル
リモコン

ワイヤードリモコン (スマートリモコン) からの操作

※リモコンが管理しているエアコンの吸込グリルを昇降させます。
 リモコンの位置からエアコンが見えないと下降するグリルに人や物が接触し損傷を与えるおそれがありますので、リモコンが管理する全てのエアコンが見渡せる位置にリモコンを設置してください。

【リモコン操作ボタン説明】

ファンクションボタン

ファンクションボタンは操作する画面によって動作が変わります。
 液晶表示下部の操作ガイドにしたがって操作してください。

メイン画面



F1ボタン

- メイン画面:運転モードを切替えます。
- メインメニュー画面:カーソルが下に移動します。

F2ボタン

- メイン画面:設定温度を下げます。
- メインメニュー画面:カーソルが上に移動します。

F3ボタン

- メイン画面:設定温度を上げます。
- メインメニュー画面:前のページを表示します。

F4ボタン

- メイン画面:風量を切替えます。
- メインメニュー画面:次のページを表示します。

メインメニュー画面

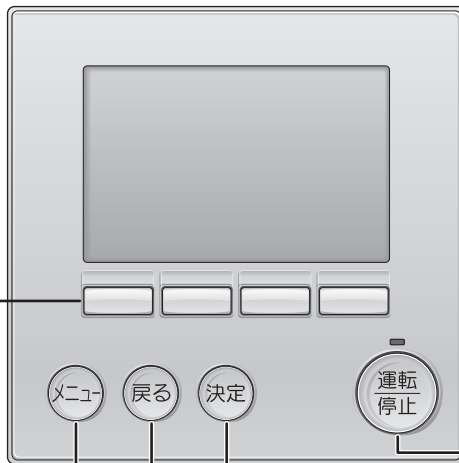


メニューボタン

- メインメニューを表示します。

戻るボタン

- 前の画面に戻ります。



運転/停止ボタン

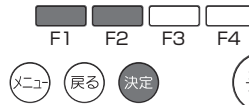
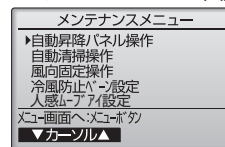
- 1度押すと運転し、もう1度押すと停止します。

設定の手順

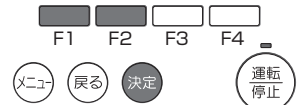
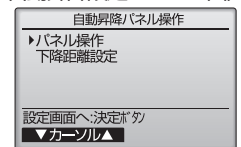
【手順1】 エアコンを『停止』にして、リモコンを『自動昇降パネル操作』に切替えます。

- ① メインメニュー画面にて[F1]、[F2]ボタンで、「メンテナンス」を選択し、[決定]ボタンを押します。
- ② メンテナンスメニュー画面にて[F1]、[F2]ボタンで、「自動昇降パネル操作」を選択し、[決定]ボタンを押します。
- ③ 自動昇降設定メニュー画面にて[F1]、[F2]ボタンで、「パネル操作」を選択し、[決定]ボタンを押します。

メンテナンスメニュー画面



自動昇降設定メニュー画面



【お知らせ】(スリムエアコン(スリムKは除く)の場合)

カンタン自動パネルを据付けているのに「自動昇降パネル操作」"無"と表示されている場合は「リモコン機能設定」にて「アドレス・号機全指定」を"する"に切替えてください。
 詳細はリモコンの「据付工事説明書(設定編)」を参照ください。

【手順2】吸込グリルを下降させます。

〈スリムエアコン(スリムKは除く)の場合〉

- ③ [F1] ボタンで「冷媒アドレス」「号機」「操作」を選択します。
[F2] または [F3] ボタンで操作するユニットの「冷媒アドレス」と「号機」「操作」を「下降」に設定し、[決定] ボタンを押すことで、吸込グリルが下降します。

冷媒アドレス:0~15、一括
号機アドレス:1~ 4、全て

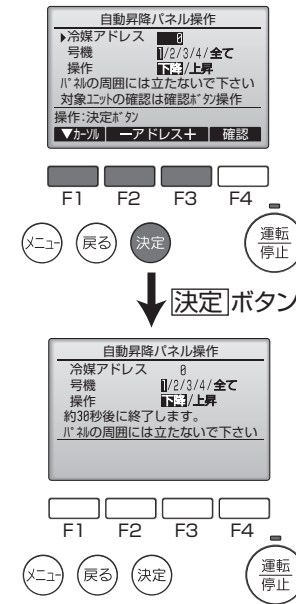
〈マルチエアコン(スリムKを含む)の場合〉

- ③ [F1] ボタンで「M-NETアドレス」「操作」を選択します。
[F2],[F3] ボタンで操作するユニットの「M-NETアドレス」と「操作」を「下降」に設定し、[決定] ボタンを押すことで、吸込グリルが下降します。

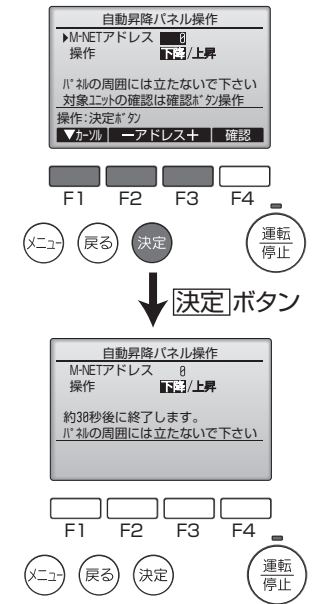
【お知らせ】

操作したいユニットがわからない場合は[F4]ボタンを押すと、しばらくしてから表示対象のエアコンのみ上下風向角度が下吹きになります。(対象以外のエアコンのペーンは閉じた状態となります)
確認ができれば[戻る]ボタンを押してください。

〈スリムエアコンの場合〉
(スリムKは除く)



〈マルチエアコンの場合〉
(スリムKを含む)



●途中で停止させることはできません。

※下降中に[戻る]ボタンを押すと止まる場合がありますが、すぐには止まりません。

●工場出荷時は、天井面より1.6mの下降距離で自動停止します。

※下降距離を変更したい場合は、据付工事説明書をご確認頂くか、お買上の販売店へご相談ください。
(1.2m/2.0m/2.4m/2.8m/3.2m/3.6m/4.0mの設定変更ができます。
距離は目安ですので、実際に下降させて確認してください)

【手順3】フィルターや吸込グリルを外し、清掃します。

- ④ [清掃のしかた]を参照し、フィルターや吸込グリルの清掃をおこなってください。

【手順4】吸込グリルを収納します。

〈スリムエアコン(スリムKは除く)の場合〉

- ⑤ 【手順2】を参考に「冷媒アドレス」「号機」を選択し、「上昇」を選択したら[決定] ボタンを押します。

〈マルチエアコン(スリムKを含む)の場合〉

- ⑤ 【手順2】を参考に「M-NETアドレス」を選択し、「上昇」を選択したら[決定] ボタンを押します。

●途中で停止させることはできません。

※上昇中に[戻る]ボタンを押すと止まる場合がありますが、すぐには止まりません。

【手順5】「自動昇降パネル操作」を解除します。

- ⑥ [戻る]ボタンを押して、メンテナンスメニュー画面にもどります。
⑦ メンテナンスメニュー画面で[メニュー]ボタンを押します。
終了処理を実行し、メインメニューにもどります。

ワイヤードリモコン（スームスリモコン）からの操作

※リモコンが管理している全てのエアコン吸込グリルを同時に昇降させます。
リモコンの位置からエアコンが見えないと下降するグリルに人や物が接触し損傷を与えるおそれがありますので、リモコンが管理する全てのエアコンが見渡せる位置にリモコンを設置してください。

- ① エアコンの運転を、必ず『停止』にしてください。
※『停止』にしないと昇降操作モードに入れません。



吸込グリルの昇降操作をするときは、ユニットの運転を停止する。

吸込グリルが落下することがあります。ケガや故障の原因になることがあります。



- ② リモコンの（フィルター）と（換気）ボタンを、同時に2秒以上押して、昇降操作モードに入ります。

『昇降操作モード』表示

- ③ 設定温度（▽）を押すと、しばらくしてから吸込グリルが下降します。

『下降 準備中』表示 交互

『下降中』表示（点滅）

下降終了『停止』表示

●途中で停止させることはできません。

※下降中に（△）ボタンを押すと止まる場合がありますが、すぐには止まりません。

●工場出荷時は、天井面より1.6mの下降距離で自動停止します。
※下降距離を変更したい場合は、お買上の販売店へご相談ください。
（1.2m/2.0m/2.4m/2.8m/3.2m/3.6m/4.0mの設定変更ができます。
距離は目安ですので、実際に下降させて確認してください。）

- ④ フィルターや吸込グリルを外し、清掃します。
（清掃のしかたの項目をご確認ください。）

- ⑤ 設定温度（△）を押すと、しばらくしてから吸込グリルが上昇し、収納されます。

『上昇 準備中』表示 交互

『上昇中』表示（点滅）

収納完了『停止』表示

●途中で停止させることはできません。

※上昇中に（▽）ボタンを押すと止まる場合がありますが、すぐには止まりません。

- ⑥（運転/停止）ボタンを押す。または（フィルター）と（換気）ボタンを、同時に2秒以上押して昇降モードを解除してください。

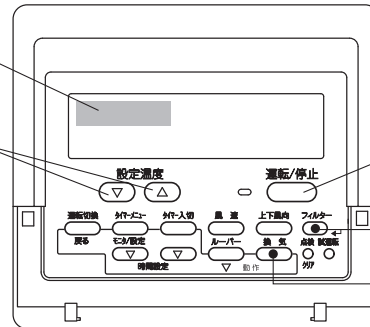
※昇降モード終了後、約30秒間は操作をしないでください。操作しても受け付けません。

操作状態表示

下げる／上げるボタン

『昇降操作モード』解除ボタン

『昇降操作モード』移行ボタン（同時2秒押し）



■エアコン個別指定での昇降操作（スリムエアコン（スリムKは除く）と組み合わせの場合）

※リモコンが管理しているエアコンのうち、特定のエアコンを指定して吸込グリルを昇降させます。

- ① エアコンの運転を、必ず『停止』にしてください。
※『停止』にしないと昇降操作モードに入れません。



吸込グリルの昇降操作をするときは、ユニットの運転を停止する。

吸込グリルが落下することがあります。ケガや故障の原因になることがあります。



- ② リモコンの（フィルター）と（換気）ボタンを、同時に2秒以上押して、昇降操作モードに入ります。

『昇降操作モード』

- ③（換気）ボタンを押すと、しばらくして『個別指定の昇降操作モード』に切り換わります。

『昇降操作モード』 → 『個別指定の昇降操作モード』

号機No. 冷媒アドレスNo.

操作対象のエアコンNo.がわからない場合。→④へ

右上図の表示では、現在
■冷媒アドレスNo. "00"
■号機No. "1"
のエアコンが選択されている状態です。

操作対象のエアコンNo.がわかっている場合。→⑤へ

④ “号機No.”または“冷媒アドレスNo.”が点滅している状態で（フィルター）ボタンを押すと、しばらくしてから、表示対象のエアコンのみ上下風向角度が下吹きになります。（対象以外のエアコンのベーンは閉じた状態となります）

■下記⑤の操作で、“号機No.”“冷媒アドレスNo.”の切り換え、および（フィルター）ボタンを押しての上下風向角度により操作対象エアコンをお探しください。

【お知らせ】

■（フィルター）ボタンの押しによる対象エアコン確認時に、“Err”表示となった場合は、対象の「号機」や「冷媒アドレス」のエアコンが存在しないと考えられます。再度、設定し直してください。

⑤ “号機No.”および“冷媒アドレスNo.”の選択をしてください。

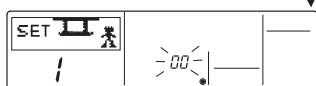
■ “号機No.”または、“冷媒アドレスNo.”の変更は、下記（a）（b）画面の状態、設定温度（▽）（△）ボタンで変更できます。

■（運転切換）ボタンを押すごとに、下記のように操作内容の対象が切り替わります。



(a) 『号機No.』選択表示

(c) 『昇降操作待ち』表示



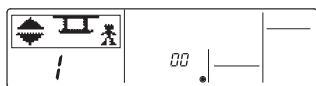
(b) 『冷媒アドレスNo.』選択表示

【お知らせ】

■号機No. は、“1~4”号機および“0”号機の切り換えになります。（0号機とは、1~4号機の全てを対象とします。）

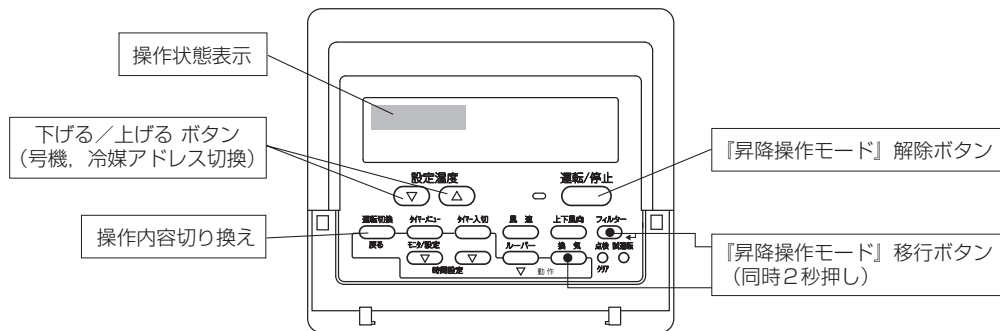
■冷媒アドレスは、“0~15”アドレスの切り換えになります。

⑥（運転切換）ボタンを押していき、『昇降操作待ち』表示に切り換えてください。



『昇降操作待ち』表示

以降の操作は、『一般的な操作』項の③~⑥操作と同じとなりますので、そちらの項をご覧ください。



■エアコン個別指定しての昇降操作（マルチエアコン（スリムKを含む）と組み合わせの場合）
※リモコンが管理しているエアコンのうち、特定のエアコンを指定して吸込グリルを昇降させます。



警告

吸込グリルの昇降操作をするときは、ユニットの運転を停止する。

吸込グリルが落下することがあります。ケガや故障の原因になることがあります。



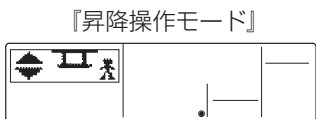
① エアコンの運転を、必ず『停止』にしてください。
※『停止』にしないと昇降操作モードに入れません。

② リモコンの（フィルター）と（換気）ボタンを、同時に2秒以上押して、昇降操作モードに入ります。



『昇降操作モード』

③（換気）ボタンを押すと、しばらくして『個別指定の昇降操作モード』に切り換わります。



『昇降操作モード』



『個別指定の昇降操作モード』

室内ユニットアドレスNo.

右上図の表示では、現在
■室内ユニットアドレスNo. “01”
のエアコンが選択されている状態です。

操作対象のエアコンNo.がわからない場合。→④へ

操作対象のエアコンNo.がわかっている場合。→⑤へ

④ “室内ユニットアドレスNo.” が点滅している状態で（フィルター） ボタンを押すと、しばらくしてから、表示対象のエアコンのみ上下風向角度が下吹きになります。（対象以外のエアコンのペーンは閉じた状態となります）

■下記⑤の操作で、“室内ユニットアドレスNo.”の切り換え、および（フィルター） ボタンを押しての上下風向角度により操作対象エアコンをお探しく下さい。

【お知らせ】

■（フィルター） ボタンの押しによる対象エアコン確認時に、“Err” 表示と場合は、対象の「室内ユニットアドレス」のエアコンが存在しません。再度、設定し直してください。

⑤ “室内ユニットアドレスNo.” の選択をしてください。

■室内ユニットアドレスNo.の変更は、下記（a）（b）画面の状態、設定温度（▽）（△） ボタンで変更できます。

■（運転切換） ボタンを押すごとに、下記のように操作内容の対象が切り換わります。



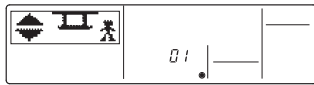
（a）『室内ユニットNo.』 選択表示

（b）『昇降操作待ち』 表示

【お知らせ】

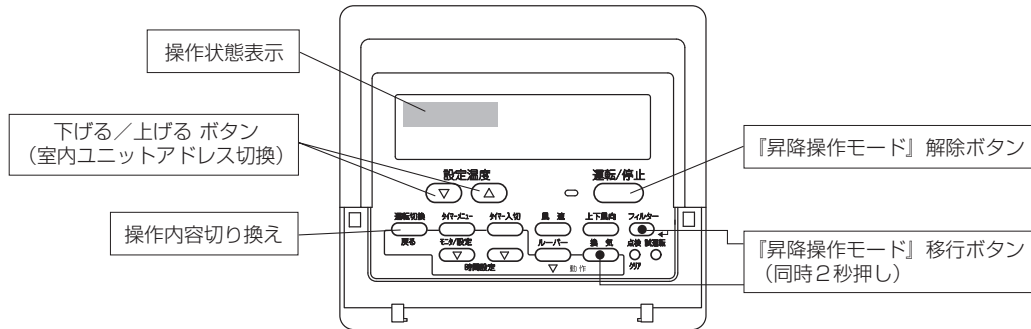
■室内ユニットアドレスは、“01～50” アドレスの切り換えになります。

⑥（運転切換） ボタンを押していき、『昇降操作待ち』 表示に切り換えてください。



『昇降操作待ち』 表示

以降の操作は、『一般的な操作』 項の③～⑥操作と同じとなりますので、そちらの項をご覧ください。



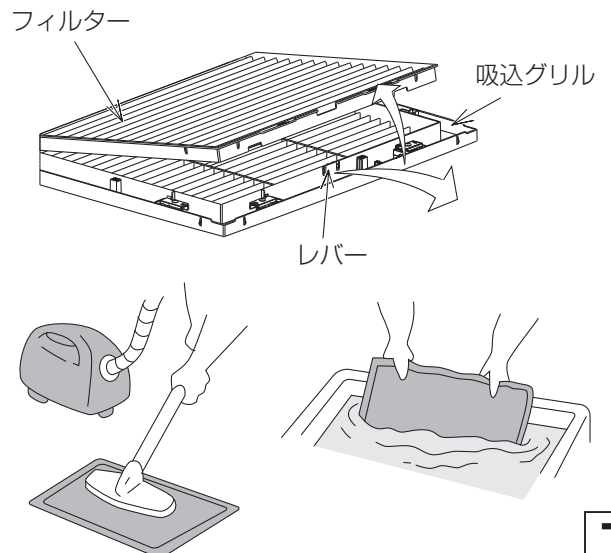
操作上のご注意

- 吸込グリルは、ワイヤー4本に吊られた状態でないと昇降しません。
- 吸込グリルを手で無理に降ろさないでください。
- 連続して繰り返しての下降・上昇の操作をしないでください。
- 吸込グリルを降ろす際には、下に障害物が無いことを確認してください。
- フィルター清掃後、フィルターを元の通り確実に吸込グリルに取付けてください。

清掃のしかた

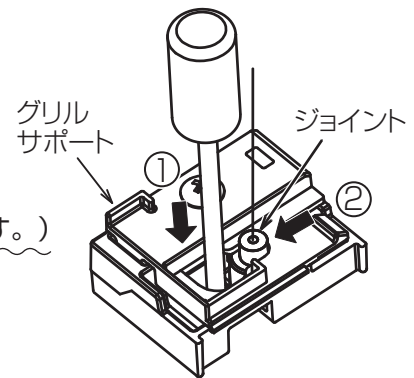
フィルターの清掃

- 1) 吸込グリルのレバーを倒し、フィルターを外します。
- 2) フィルターのほこりを掃除機で吸い取るか、水洗いします。
 - 汚れがひどいときは中性洗剤を溶かしたぬるま湯ですすいでください。
 - 熱い湯（約50℃以上）で洗わないでください。（変形することがあります。）
- 3) 水洗いした後は、日陰でよく乾かします。
 - 直射日光や直接火にあてて乾かさないうでください。（変形することがあります。）
- 4) フィルターを吸込グリルに取付けます。（取外しの逆手順）
 - フィルターの向きに注意してください。（180°反転はできますが表裏は反転できません。）



吸込グリルの清掃

- 1) 吸込グリルのグリルサポートの穴に、ドライバー等の細長い棒でツメを押しながら(矢印①方向)、ジョイントをスライド(矢印②方向)させて取外します。



※ワイヤーは、絶対に引張らないでください。(故障の原因になります。)

- 2) 吸込グリルを水洗いします。
 - やわらかい布で軽く拭くように洗ってください。水洗いのあとは、やわらかい布で水分を拭き取って日陰で乾かしてください。
 - 家庭用中性洗剤(食器用または洗濯用)を使うときは、洗剤が残らないよう、よく水洗いしてください。
 - ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・酸性/アルカリ性洗剤などは吸込グリルを傷めますので、絶対使用しないでください。
 - 長時間(2時間以上)温水や水につけておかないでください。
 - 直射日光や直接火にあてて乾かさないうでください。(変形や変色する原因になります。)
- 3) 吸込グリルを元のように取付けます。(取外しの逆手順)
※取付けの向きはの制約はありません。

応急昇降について

ワイヤレスリモコンが使えないとき(電池切れ・紛失・故障時等)に、受光部の応急ボタンにより操作することができます。

- 下げる場合：
暖房
下げる ボタンを1度押す。(長押しで暖房応急運転)
- 上げる場合：
冷房
上げる ボタンを1度押す。(長押しで冷房応急運転)
- 動作中の吸込みグリルを停止する場合：昇降中の動作と逆のボタンを押す。
 (下降中に“上げる”ボタンを押すと停止)
 (上昇中に“下げる”ボタンを押すと停止)
 ※高所作業になりますので、十分注意して操作してください。

『故障かな?』と思ったら

- サービスを依頼される前にお確かめください。

症 状	原 因	処 置
吸込グリルがリモコンを操作しても動かない。	エアコンを運転していませんか?	エアコンの運転を止め、再操作してください。
	停電ではありませんか?	停電復帰後、再操作してください。
	ワイヤレスリモコンに電池は入っていますか? または、電池が消耗していませんか?	電池を入れてください。 または、交換してください。
	吸込グリルの上に何か載っていませんか? または、吸込グリルに何か引掛かっていませんか?	載っているものを取ってください。 または、引掛かりを外してください。
吸込グリルが収納できない。	吸込グリルの上に何か載っていませんか?	載っているものを取ってください。
	フィルターがきちんと取り付けられていますか?	再下降して、フィルターが確実に取り付けられているか確認してください。
	吸込グリルにフックが4ヶ所共引掛けてありますか?	再下降して、吸込グリルにフックを引掛けてください。
吸込グリルが途中で止まる。 (それ以上、下がらない)	吸込グリルが自動停止位置まで降りたためです。	異常ではありません。 ※下降距離の設定を変更したい場合は、お買上げの販売店へご相談ください。
昇降動作中に音がする。 (上昇中または下降中)	ワイヤーが巻かれる時または出される時の音です。	異常ではありません。
吸込グリル収納時に音がする。	収納を確実にこなうための動作音です。	
ときどき収納時に下降と上昇を数回繰り返す。	収納を確実にこなうための動作です。	
昇降動作中に吸込グリルが傾く。	各ワイヤーを巻くまたは出すスピードが多少異なるためです。	

※以上のことをお確かめになった上で、なお調子がよくないときは、ご自身で修理せず、お買上げの販売店にご相談ください。